

誰もいない海と 地域の復活プロジェクト



富海地域活性化協議会基本方針

2018.8.14

富海地域活性化協議会

富海地域活性化協議会の目的と目標

〔目 的〕

「富海地域の歴史・環境等の資源を活かした産業の活性化及び教育・福祉事業の充実により、生き生きと明るい住みよい町をつくり、若者の定住、他地域からの転入者を増やし、人口減少に歯止めをかける」

〔目 標〕

「これまでの人口推移が続けば、富海の人口は2028年に1,578人まで減少するが、富海地域夢プランの実行により、+122人の人口1,700人を目指す」

富海（とのみ）地域の概要

防府市富海は山口県の南部に位置し、江戸時代は山陽道の宿場町として栄え、江戸時代末期には明治維新の志士たちを飛び船といわれる飛脚船で大阪まで運んでいた。

海水浴場周辺には別荘や宿泊宿があり、夏には大勢の海水浴客で賑わっていた。今では誰もいない海となり、主要産業であった漁業も衰退し、かつての賑わいは失われてしまった。

目 次

- 1.プロジェクトチーム発足までの経緯
- 2.2022年8月～2023年3月までの主な活動実績
- 3.2023年5月～2024年9月までの主な活動実績
- 4.プロジェクトの概要
- 5.具体的な活動実績
- 6.地域学習セミナー（6月12日）
- 7.プレイベント（7月16日・8月5日）
- 8.地域おこしコンペティション
- 9.まとめ
- 10.今後の活動展望

1.プロジェクトチーム発足までの経緯

富海地域アンケートの実施（2021年9～10月）

➤ 富海の魅力 **1位 景観・自然環境 644人（34.2%）**

※富海海岸・海水浴場を整備充実して欲しいという意見が多かった

（夏のイベントの開催、海水浴場の宣伝、キャンプ場・駐車場の整備、ビーチサッカー場の常時整備）

➤ 地域でやってみたい活動、これなら協力できる活動 **1位 草刈り・河川清掃など環境保全対策**

※自然を守りたい

➤ 空き家等を活用し、新たな定住者を受け入れるべきだと思いますか？

思う576人（48.4%） 思わない16人（9.0%） わからない371人（31.3%）



富海の環境保全と地域資源（海）の活用、定住促進、空き家対策・活用を目指し取り組もう！



富海地域活性化協議会と山口大学国際総合科学部が連携し
活性化プロジェクトチームを発足！

2.2022年8月~2023年3月の活動実績

- 2022年8月9日 : 富海地域活性化協議会との初回打ち合わせ@山口大学
- 2022年9月9日 : 学内第1回ミーティング（顔合わせ・アンケート報告書）
- 2022年9月28日 : 山口大学教員・学生富海訪問
- 2022年10月13日 : 山口大学内第2回ミーティング（顔合わせ・富海の紹介）
- 2022年10月21日 : // 第3回ミーティング（顔合わせ・アンケート報告書）
- 2022年10月26日 : // 第4回ミーティング（アイデア出し）
- 2022年10月30日 : 山口大学生・教員富海訪問（きいさんねー感謝祭）
- 2022年11月2日 : 山口大学内第5回ミーティング（アイデア出し2022年）
- 2022年11月9日 : // 第6回ミーティング
- 2023年1月20日 : 一般社団法人地域活性化センター
令和5年度地方創生に向けて“がんばる地域”応援事業助成申請
（一般事業）
- 2023年3月 : 一般社団法人地域活性化センター
上記申請採択決定（33/58、倍率1.78）

3.2023年5月～2024年9月までの主な活動実績

2023年5月9日 : 山口大学内第1回ミーティング@山口大学 (浜橋先生、学生2名、福井)

議題 : 地域学習セミナーの日程他、イベントのプログラム

2023年5月30日 : 山口大学内第2回ミーティング@山口大学 (浜橋先生、学生2名、今村、工藤、

曲、福井) 議題 : イベント・コンペティションの草案、地域学習セミナーのチラシ

2023年6月13日 : 地域学習セミナー@山口大学 (講演者 : 今村、工藤、出穂) (特別参加 : 曲
校長)

2023年7月16日 : 第1回イベント@富海 (学生6名)

内容 : 歴史・史跡の紹介、AIMA藍染体験、ワークショップ

2023年7月26日 : 富海プロジェクトオンラインミーティング (山口大学、今村、工藤、福井)

議題 : イベントのテーマの絞り込み、日程調整、審査員選定他

2023年8月5日 : 第2回イベント@富海 (学生20名)

内容 : ビーチサッカー体験、歴史・史跡の紹介、とのみ観光農園農業体験他、
ワークショップ

2023年9月21日 : コンペティションミーティング@山口大学 (浜橋先生、福井)

内容 : 草案の確認、日程調整、賞金、ポスター・応募フォームの作成などについて

4.プロジェクトの概要

<事業名> 誰もいない海と地域の復活プロジェクト

<実施地域> 防府市富海(新地、西の浜地域)



<事業目的> 富海の自然豊かな海の資源を活かした観光・事業プランを提案・実現することにより、富海の良さを多くの方に知ってもらうと共に、定住者を増加させ、地域全体の活性化につなげる。

<事業内容>

1. コンペティションの開催

富海海水浴場と周辺地域の空き地を活用し、自然・遊び・食・田舎が体験できるような観光地としての整備、自然と地域との調和が可能なビジネスの創出や企業等の誘致を目指した**コンペティションの企画・運営・審査**をし、事業の実現・事業提案書の作成に向けて**山口大学の大学生・教員と富海地域活性化協議会が協働して活動する。**

2. 地域学習セミナーの開催

コンペティションの企画・運営に際して、**地域住民や地域の専門家を招いた地域学習のセミナーや講座、勉強会**を開催し、大学生が地域に存在する様々な課題について学ぶ機会を与える。

3. プレイベントの開催

PR活動の一環として、山口大学の大学生を対象に、コンペティションの**「プレイベント」**を富海地域で開催し、地域の資源を活かしたアイデアの構想・提案のきっかけ作りを創出する。

4. 継続的な地域おこし事業

富海地域をフィールドとした**大学生によるプロジェクト課題型解決研究(2024年～)**につなげる。

<大学生へのPR活動>

コンペティションの実施に先立ち、富海地域のことを多くの人々にしてもらうために、富海地域の資源や特色、歴史、文化等をアピールしたPR活動を行い、本コンペティションに関するホームページ、チラシ、ポスター等のデザイン・制作を行う。

PR活動の一環として、山口大学の大学生を対象に、コンペティションの「**プレイベント**」を富海地域で開催し、地域の資源を活かしたアイデアの構想・提案のきっかけ作りを創出する。

具体的には

- ① 富海学習のセミナー・勉強会を企画・開催する。地域住民や地域の専門家を招いた地域学習のセミナーや講座、勉強会を開設し、大学生が地域の歴史・沿革や抱えている課題について学ぶ機会を与える。これらの一連のイベントを開催する中で、富海地域に関する認知度を高め、参加者のコンペティションへの応募・参加を支援する。
- ② 富海を巡る見学会・体験ツアー（史跡や景勝地、とのみ観光農園での農業体験やアイスクリーム作り、藍染体験など）

5.具体的な活動実績

実施項目	2023年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
富海地域の資源や特色、歴史、文化等に関するPR活動、プレイベントの応募・コンペティションに関するホームページ、チラシ、ポスター等のデザイン・制作												
第1回プレイベント開催（7月16日） （海水浴場・史跡・AIMA）				7/16 								
第2回プレイベント開催（8月5日） （海水浴場・史跡・とのみ観光農園）					8/5 							
コンペティションの応募（11月1日～11月30日）												
一次審査結果発表（12月5日）									12/5 			
二次審査プレゼン・結果発表（12月17日）									12/17 			
コンペティションの結果の取りまとめ・分析 2024年度新規事業に向けたとりまとめ												

6.地域学習セミナー（6月12日）

山口大学国際総合科学部×富海地域活性化協議会 共催
Tonomi Region Project: Revitalizing a Community with Beautiful Ocean

地域学習セミナー開催！

～防府市富海の地域おこし事業
『誰もいない海と地域の復活プロジェクト』～

18:00-20:00
At 山口大学国際総合科学部棟
3階303教室

6/12 (月)

内容

講演①

工藤寛之氏
(とのみ観光農園)

『今、農業は推しごとだ！』

講演②

今村信一氏
(藍染工房・旅籠AIMA)

『地方創生は楽しい。だけど難しい。一緒にやりたい人、この指止まれ。』

講演③

出穂稔朗氏
(富海史談会・富海地域活性化協議会)

『海との共生文化』

司会進行：浜橋真理（国際総合科学部）・曲浩範氏（富海小中学校長）

開催概要・趣旨

山口県防府市富海（とのみ）では、自然豊かな海の資源を活かした観光・事業プランを提案・実現することにより、富海の良さを多くの人に知ってもらおうとともに、定住者を増加させ、地域の活性化につなげることを目指しています。本事業では、富海海水浴場と周辺地域の空き地、空き家を活用し、自然・遊び・食・田舎が体験できるような観光地としての整備、自然と地域との調和が可能なビジネスの創出などを目指した新規のアイデアを募集するコンペティションを大学生と地域活性化協議会が協働して企画・運営しています。

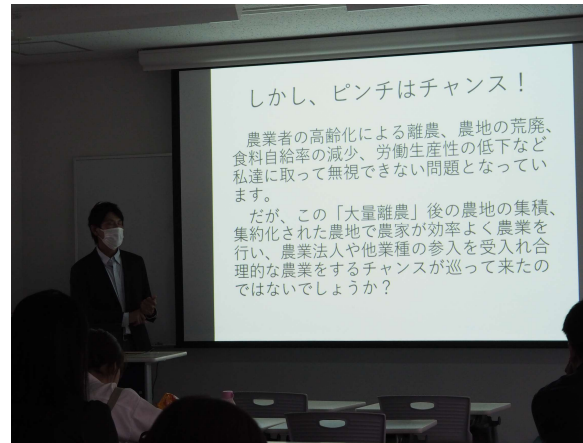
コンペティションの開催に先立って、地域おこしや、地域に潜在する課題などの諸テーマについて一緒に考えませんか？富海に住む地域の専門家を招いた、地域学習セミナー・講座を開催いたします。

皆さまのご参加をお待ちしています！

- ★富海の資源を活かしたイベント・ワークショップを開催予定です！（今夏7月・8月）
- ★コンペティションにぜひご応募ください！（1次選考：9月、2次選考：10月予定）

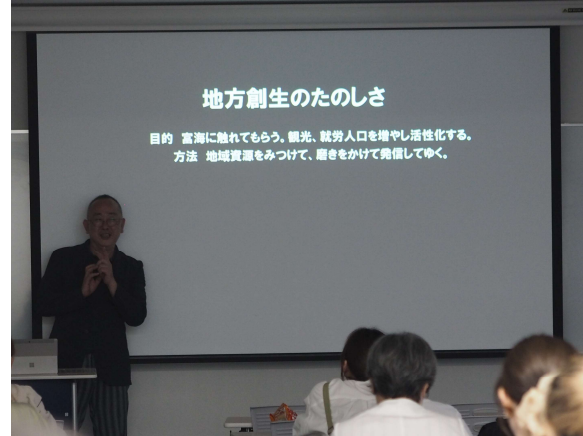
お問い合わせ先：山口大学国際総合科学部 富海地域活性化プロジェクトチーム
〒753-8541 山口県山口市吉田1677-1

*本事業は「令和5年度 地方創生に向けて “がんばる地域” 応援事業助成金」の支援を受けています。



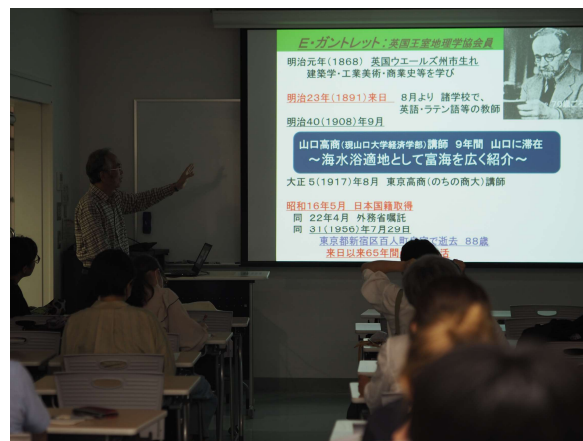
とのみ観光農園表
工藤寛之さん
『今、農業はお仕事だ！』

一年間、半分仕事で半分休み、そんな仕事あると思う？



AIMA代表
今村信一さん
『地方創生は楽しい。だけど難しい。一緒にやりたい人この指とまれ。』

継続が難しい、1~2年では終わらない！
マイナスからのスタート。予想だにできなかったことが起こる。



富海史談会
出穂稔朗さん
『海との共生文化』

飛船文化。
E・ガントレット：英国王室地理学協会員が海水浴敵地として富海を広く紹介。

地域学習セミナー



当日は、先生・学生・富海地域から31名の方が参加され、真剣に聞きっていました。

生涯一企業・組織でなく、自分の高みを目指してキャリアアップしたい学生さんが多かったようです。



7.プレイベント（7月16日・8月5日）

富海地域活性化協議会×山口大学国際総合科学部

Tonomi Region Project: Revitalizing a Community with Beautiful Ocean

富海の地域見学開催！

～防府市富海の地域おこし事業
『誰もいない海と地域の復活プロジェクト』～

第1回:

7/16(日)

場所:
藍染工房・旅籠AIMA



富海海水浴場の海開き:
7月の第一週～8月末



一緒に地域おこしや、地域に潜在する課題などの諸テーマについて考えませんか？

コンペティションの開催に先立って、
アイデア出しのワークショップと
職業体験を企画しています！

これらのイベントを通じて皆さんの
アイデアの創出を支援します！

参加申込はこちらから:



皆様のご参加をお待ちしています！

*本事業は「令和5年度 地方創生に向けて”がんばる地域”応援事業助成金」の支援を受けています。

富海地域活性化協議会×山口大学国際総合科学部

Tonomi Region Project: Revitalizing a Community with Beautiful Ocean

富海の地域見学開催！

～防府市富海の地域おこし事業
『誰もいない海と地域の復活プロジェクト』～

第2回:

8/5(土)

とのみ観光農園見学

富海海水浴場の海開き:
7月の第一週～8月末



ビーチサッカー体験
@富海海水浴場

「ブラシア山口」より講師招待

一緒に地域おこしや、地域に潜在する課題などの諸テーマについて考えませんか？

コンペティションの開催に先立って、
アイデア出しのワークショップと
職業体験を企画しています！

これらのイベントを通じて皆さんの
アイデアの創出を支援します！

参加申込はこちらから:



皆様のご参加をお待ちしています！

*本事業は「令和5年度 地方創生に向けて”がんばる地域”応援事業助成金」の支援を受けています。

第1回イベント

10:00~11:50 富海の歴史、史跡を紹介



海の家浦島で富海海水浴場の歴史



上陸跡地



船蔵



富海本陣

第1回イベント

10:00～11:50 富海の歴史、史跡を紹介



国登録有形文化財 清水家

12:00～14:00 AIMAで蒼染め体験



AIMAで藍染め体験説明（今村代表）



藍染め中



藍染め体験参加者の皆さん

第1回イベント

15:50~17:50 ワークショップ（富海のいいところ・アイデア出し）



第1回イベント

15:50~17:50 ワークショップ (富海のいいところ) A班



- 景色 (自然豊か、景色が良い、空気がきれい、竹)
- 海 (海がきれい、海と山が近い、景色が変わる、釣りができる、泳げる)
- 家 (伝統的な家、古い建物がステキ、道がきれい)
- 歴史 (歴史がいっぱい、歴史を感じる、日本史で習う人物)

第1回イベント

15:50~17:50 ワークショップ（富海のいいところ）B班



- 交通（徳山や山口からアクセスが良い、駅・国道・高速き近い、）
- 住民の繋がり（地域活性化に本気の人3人いる、熱い思い）
- 田舎（小中学校が近い、治安が良い、土地が安い、雰囲気が良い、人が少ない）
- その他色々（新しいビジネス、狭いエリアに色々、コンパクトシティ、一度開発されている）

アイデア出しのまとめ

インフォメーションの現状

- ・富海を案内して欲しい人と、案内する人の繋がりがない
- ・観光者への支援メニュー看板がない（英語表記など）
- ・海水浴期間の情報がある？
- ・インフォメーションをもっとカジュアルに
- ・もっとウエルカムなコネクション



インフォメーションの充実

- ・富海の良さを写真で見せる（違い）
- ・新しいことを始めるサポートできるシステム



買い物

- ・2号線から立ち寄れるスポット
- ・地域のものが買える場所

海

- ・マリンスポーツと泳げる場所の区分け
- ・新しい注目度、秘密な海水浴場



- ・富海の中で経済が回るように内貨で回す

第2回プレイベント

9:00~10:30 ビーチサッカー体験（山口プラシア丸山代表と選手による指導）



プラシア山口丸山社長が注意事項等説明



チーム対抗戦



全員集合18名



海の家でスイカでちょっと一息

第2回プレイベント

11:30~12:00 富海の歴史、史跡、コンペティションの対象となる土地を紹介



あまりに良い天気で泳ぐ学生さんたち



コンペで対象となる空地の紹介



バス車内で和気あいあい



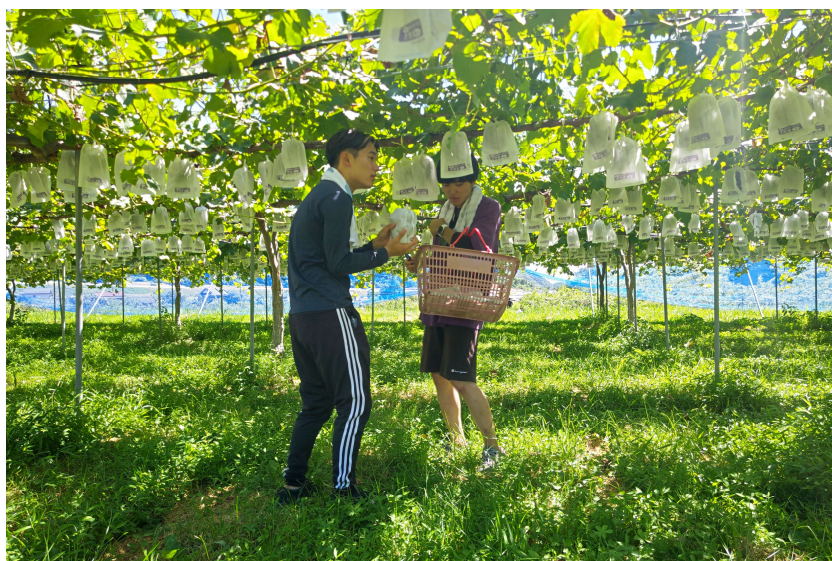
お昼はきいさんねーでアジフライ堪能！

第2回イベント

13:30~15:20 とのみ観光農園農業体験他



農業体験説明（工藤代表）



ぶどう収穫



ブルーベリー収穫

第2回イベント

13:30~15:20 とのみ観光農園農業体験他



ブルーベリー選別

自分で作ったブルーベリーアイス頂きました



第2回イベント

15:50~17:50 ワークショップ (アイデア出しワークショップ)

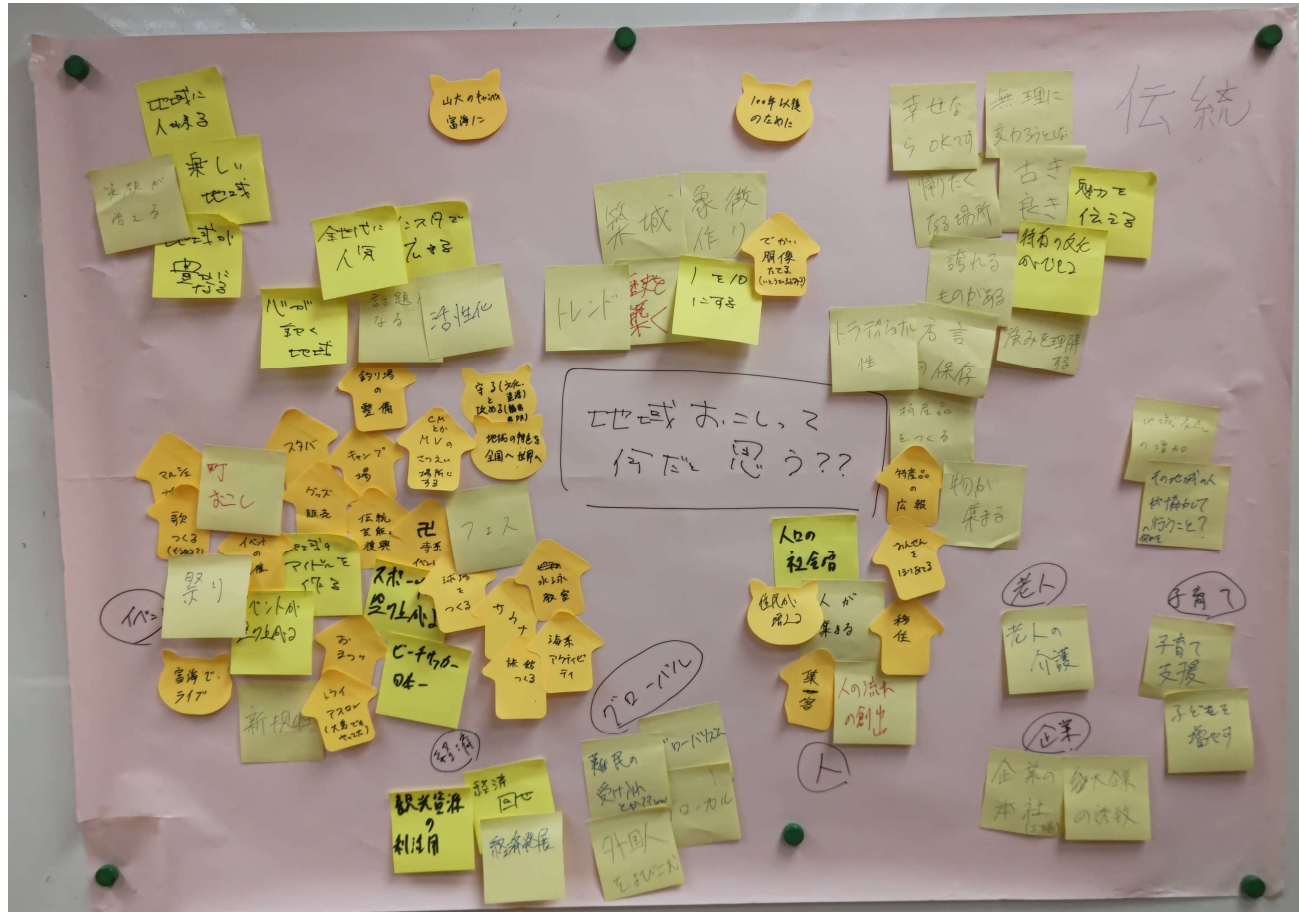


2チームに分かれてワーク開始

- ①「地域起こし」って何だと思おう
- ②富海の良いところはどこだと思おう？
- ③富海に必要だと感じたことは何か？
- ④富海ではどのような地域おこしができそうか？
- ⑤コンペのテーマである「空き地・駐車場」を活用してどのような事業ができそうか？

第2回プレイベント

テーマ ①-1「地域起こし」って何だと思っ



伝統

- 魅力を伝える
- 無理に変わろうとしない
- 帰りたくなる場所

グローバル

- 難民の受入れ
- 外国人を呼び込む

人を増やす

- 観光客、人を呼ぶ機会を増やす
- 若者を増やす

人

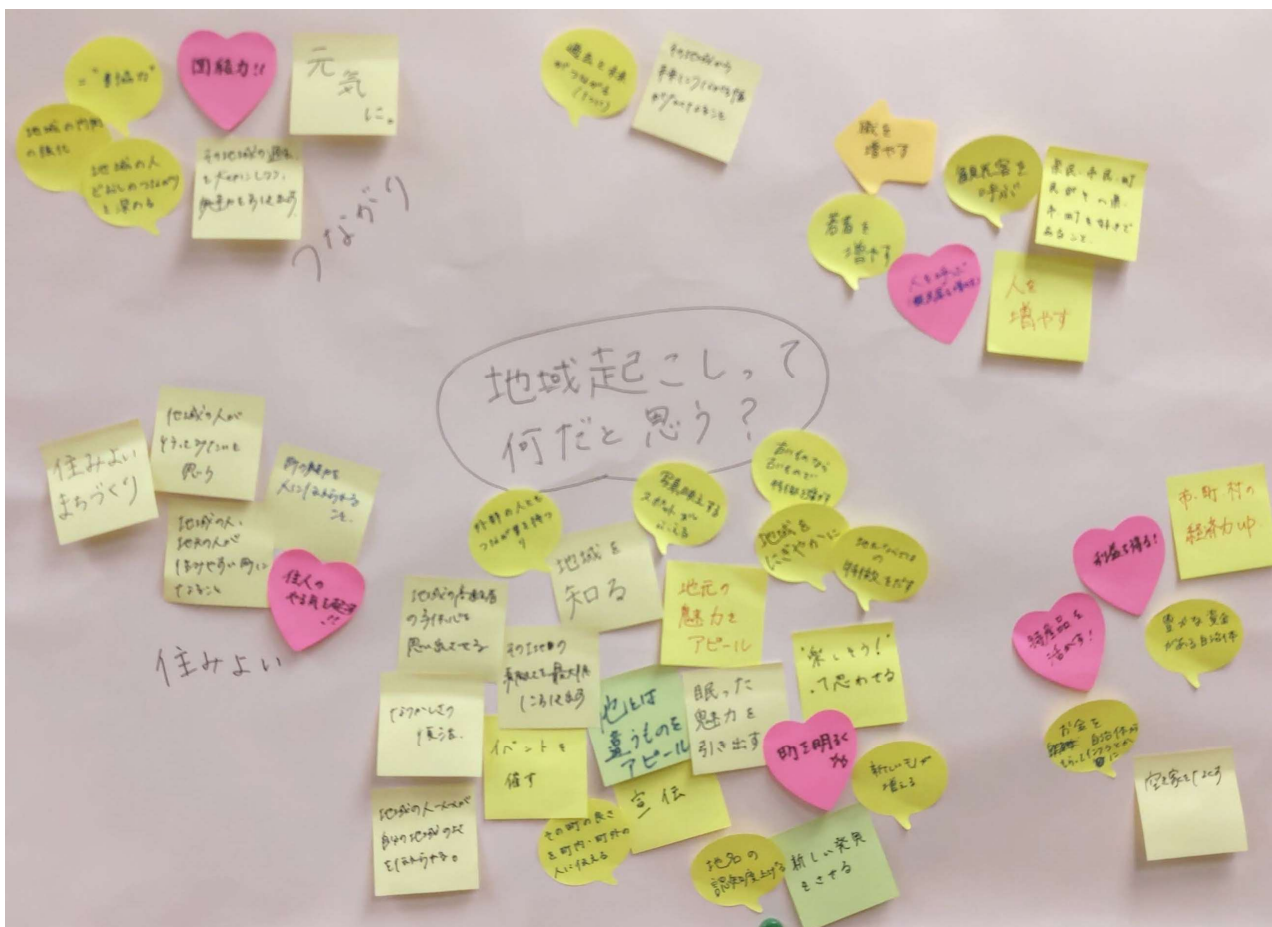
- みんなが、笑顔になり楽しく豊かな地域になること
- 心が動く地域にならないければ!

イベント

- フェス、ライブ、祭り、キャンプ場
- トライアスロン、ビーチサッカー大会

第2回イベント

テーマ ①-2「地域起こし」って何だと思う



つながり

- ・団結力、協力、元気に！

人を増やす

- ・観光客、人を呼ぶ機会を増やす
- ・若者を増やす

町を明るくする

- ・地元の魅力をアピール
- ・眠った魅力を引き出す
- ・イベントを催す
- ・地名の認知度を上げる

住みよさ

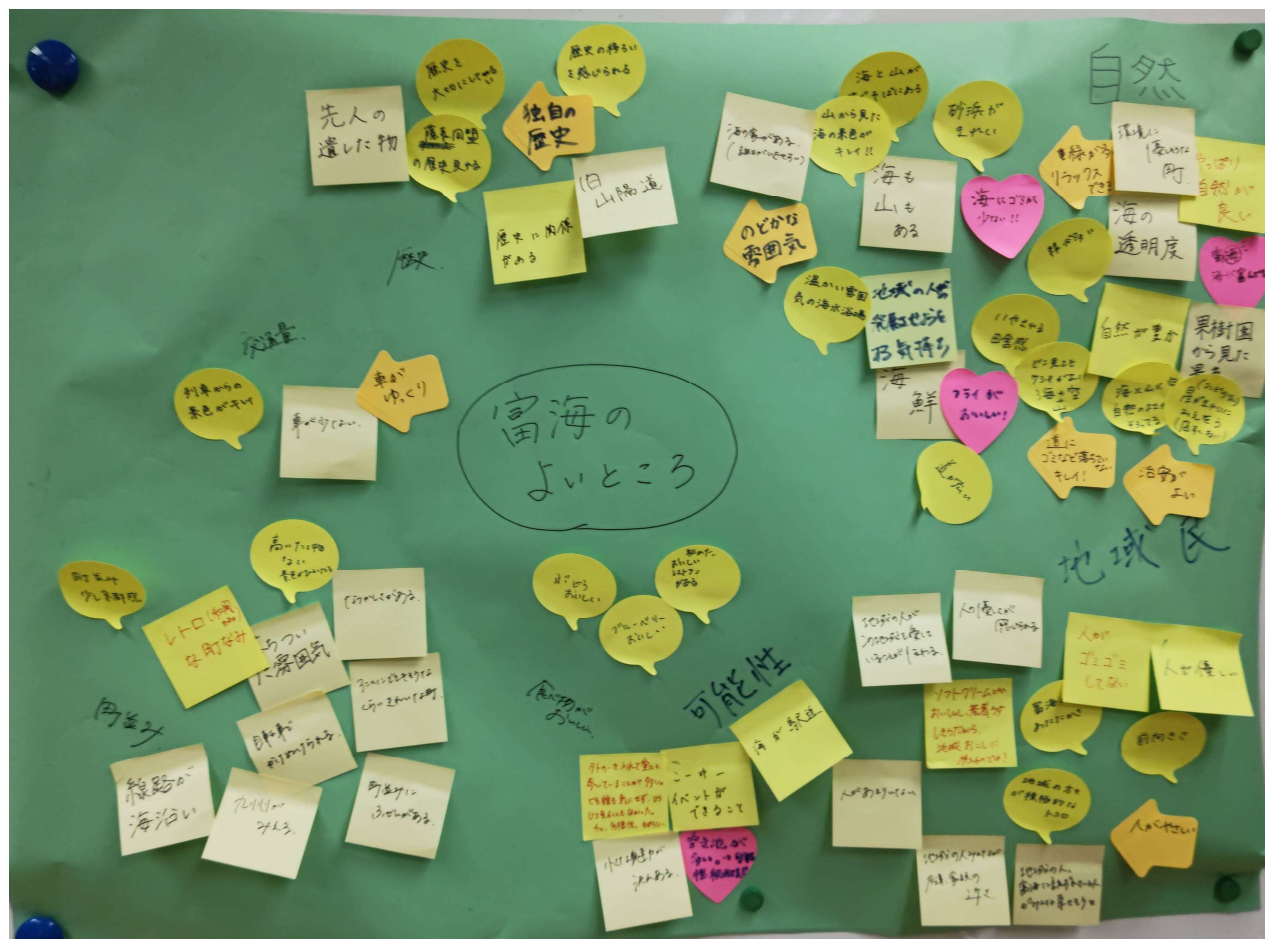
- ・地域の人に住みやすい町になること
- ・住人のやる気もアップ

空家をなくす

- ・市町村の経済力アップ
- ・特産品を増やす、利益を得る
- ・お金を自治体から貰いインフラ整備

第2回イベント

テーマ ②-1 富海の良いところはどこだと思う？



自然

- ・海がきれいでゴミが少ない
- ・砂浜がきれい（透明）
- ・海も山もある

可能性

- ・こんなイベントができるところ
- ・海が駅から近い
- ・空き地が多い
- ・小さな魅力が沢山ある

地域住民

- ・人がゴミゴミしていない
- ・人が優しい
- ・地域の人がこの地域を愛していることが分かる

歴史

- ・歴史の移ろいを感じる
- ・旧山陽道
- ・歴史を大切にしている

町並み

- ・自転車で駆け抜けられる
- ・高い建物がない
- ・落ち着いた雰囲気

交通

- ・車が少なく、ゆっくり
- ・列車からの風景がキレイ

第2回イベント

テーマ ②-2富海の良いところはどこだと思う？



料理

- ・果物が美味しい
- ・タコ飯が美味しい
- ・新鮮

スポーツ

- ・ビーチサッカー

人

- ・人が優しい
- ・問題意識を持っている

自然

- ・海がきれい
- ・水平線、瀬戸内海

歴史

- ・旧山陽道
- ・歴史的な建物が多い

土地

- ・土地が安そう、余ってる
- ・伸びしろがある

第2回イベント

テーマ ③-1 富海に必要なと感じたことは何か？



PR

- ・曲"17才"をもっと活かす
- ・風光な箇所をもっと宣伝
- ・観光コース紹介
- ・パンフレット寂しい
- ・SNSとか写真の活用して若者を引き付ける

富海のもの

- ・B級グルメ
- ・映えスポット
- ・路線を利用したイベント
- ・富海の特産品、道の駅
- ・ポストカード、お土産

改善策

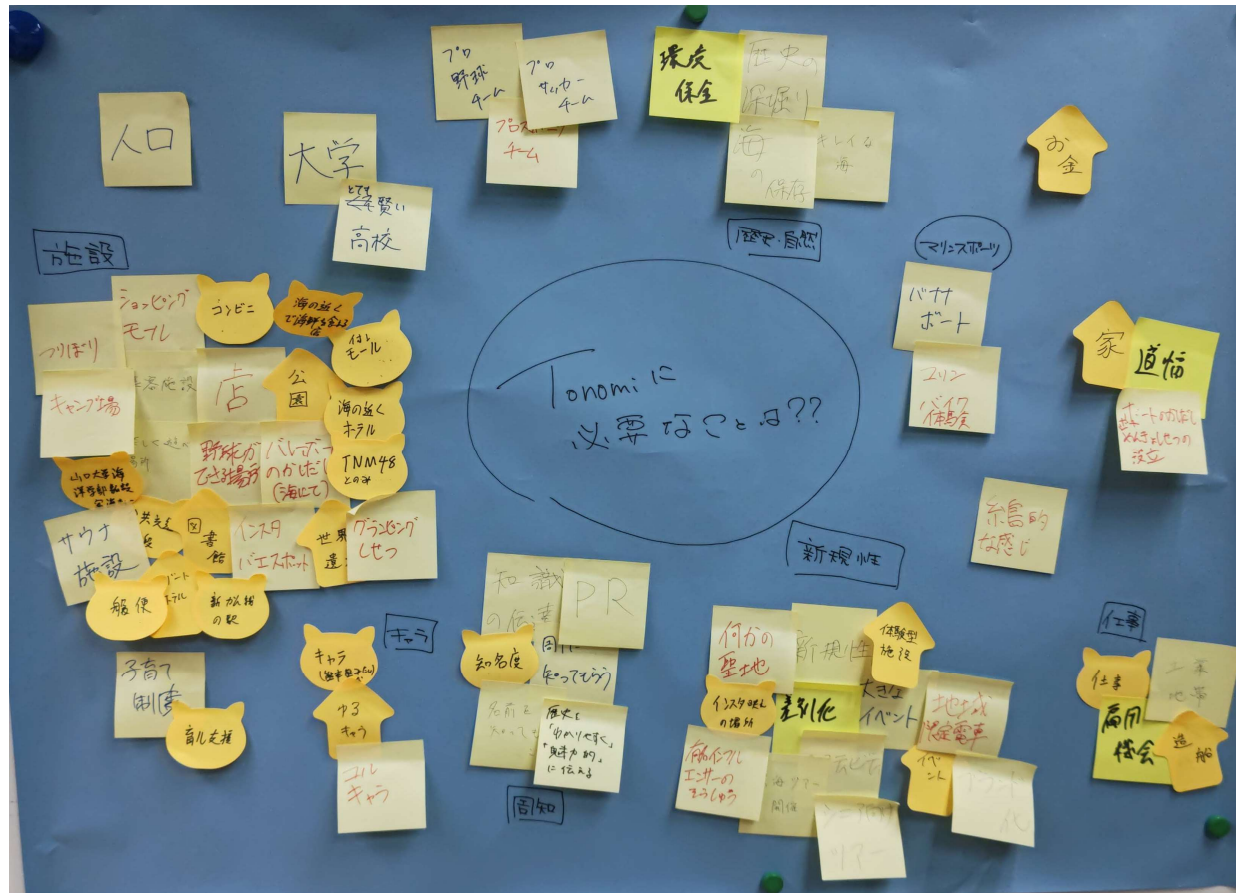
- ・列車を活用した取り組み
- ・人が集えるカフェ
- ・子供が遊べる公園
- ・他人のサポート

魅力

- ・魅力同士を掛け合わせて唯一の町に
- ・他に差をつける
- ・自然、海、歴史などを利用して新しいことをすべき

第2回イベント

テーマ ③-2 富海に必要なと感じたことは何か？



新規性

- ・体験型施設
- ・地域限定列車
- ・大きなイベント
- ・インスタ映えスポット
- ・富海ツアーの開催

仕事

- ・雇用機会
- ・工業、造船

施設

- ・キャンプ場、釣り堀
- ・海鮮食事処
- ・海洋学部施設
- ・サウナ施設
- ・コンビニ、モール

歴史・自然

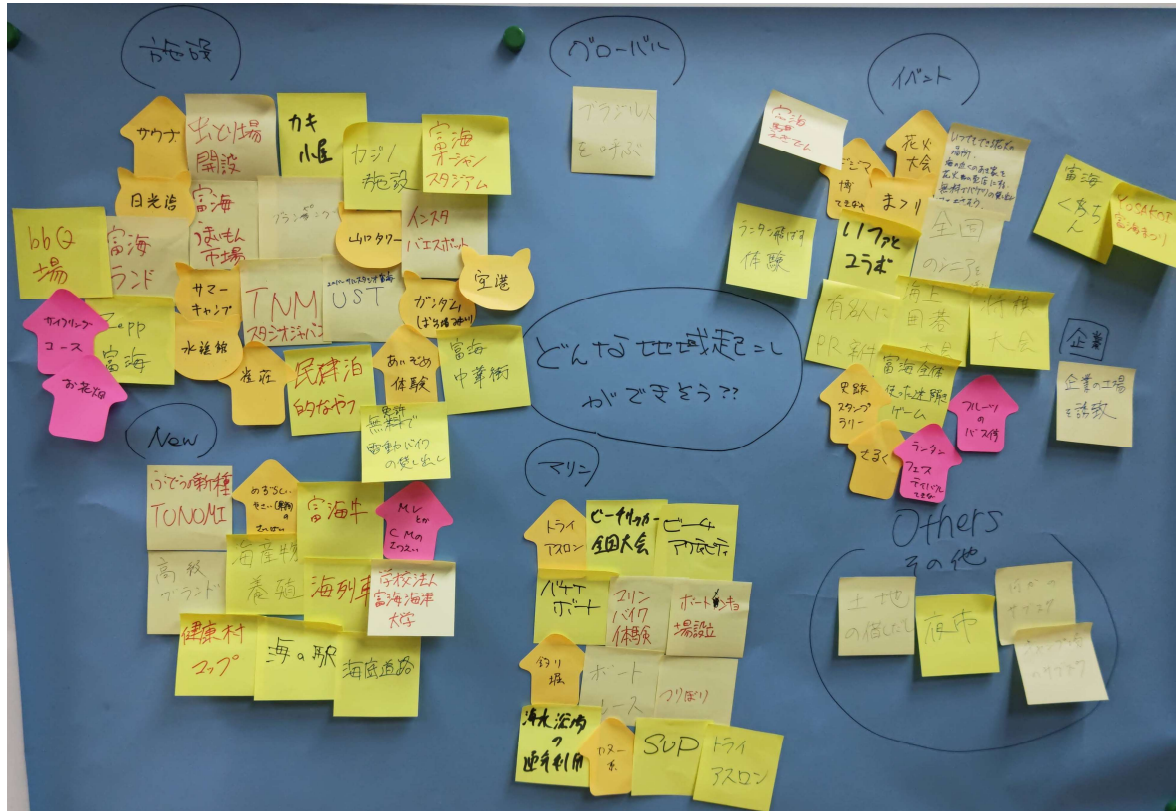
- ・環境保全、海の保全

PR

- ・歴史を「分かりやすく」「魅力的」に伝える
- ・知名度アップ

第2回プレイベント

テーマ ④-1 富海ではどのような地域おこしができそうか？



イベント

- ・花火大会
- ・よさこい富海まつり
- ・富海全体を使った謎解きゲーム
- ・ランタンフェス

企業

- ・企業誘致

施設

- ・サウナ
- ・カキ小屋
- ・富海うまいもん市場
- ・サマーキャンプ
- ・水族館
- ・サイクリングコース

NEW

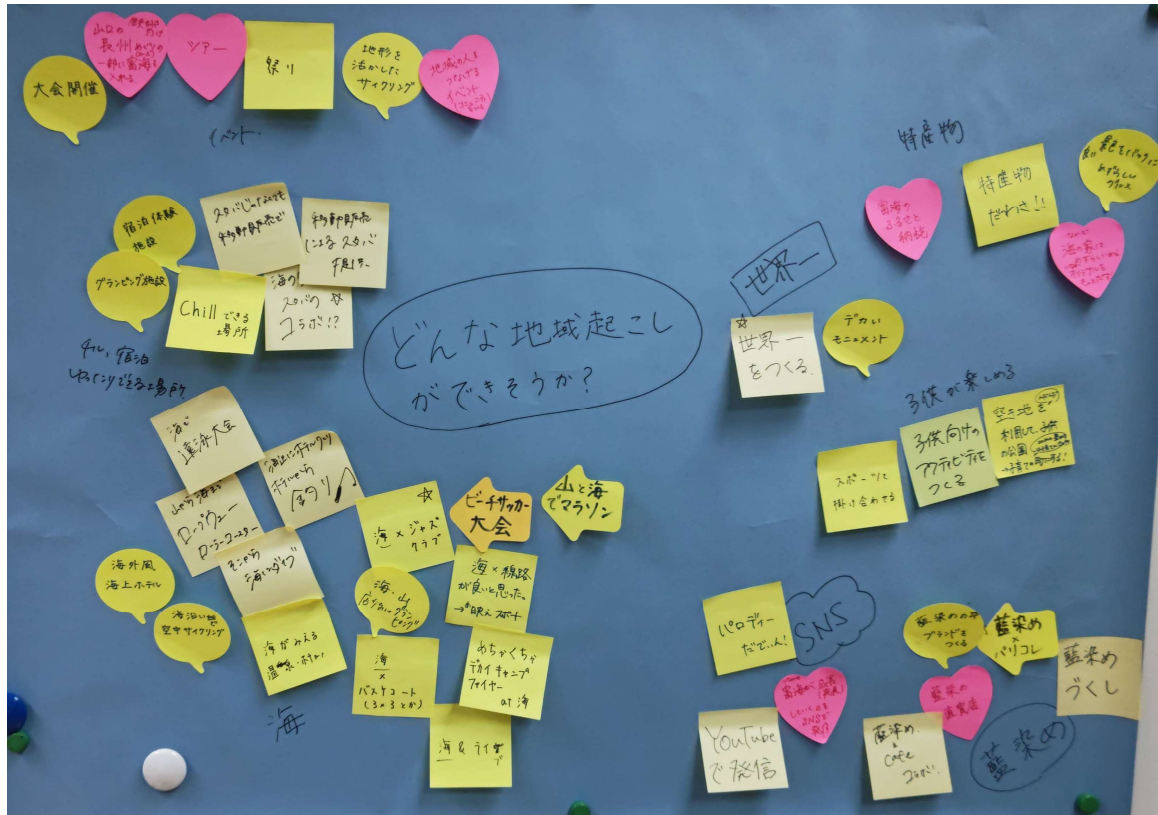
- ・海列車
- ・学校法人富海海洋大学
- ・海産物養殖
- ・海の駅
- ・ぶどうの新種

マリン

- ・トライアスロン
- ・マリンバイク体験
- ・釣り堀
- ・SUP、カヌー
- ・ビーチサッカー全国大会

第2回イベント

テーマ ④-2 富海ではどのような地域おこしができそうか？



子供が楽しめる

- ・子供向けのアクティビティ
- ・スポーツ施設を掛け合わせる
- ・空き地を利用して子供公園

特産物

- ・ふるさと納税
- ・海の家は珍しいからオリジナルをもっと出す

イベント

- ・長州巡りツアーの一部に富海を入れる
- ・地形を活かしたサイクリング
- ・地域の人を繋げるイベント
- ・祭り

藍染

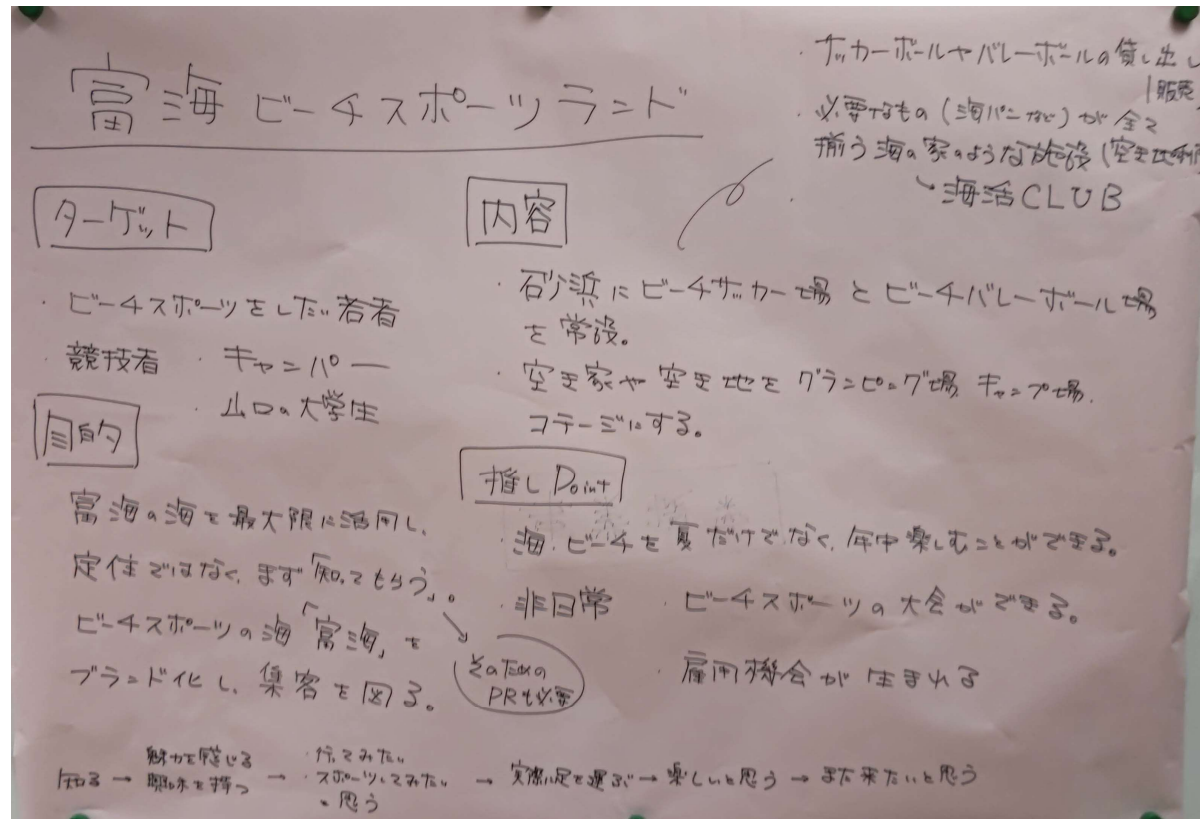
- ・藍染とパリコレ

海施設

- ・山と海のマラソン
- ・海×ジャズクラブ・ライブ
- ・海沿いで空中サイクリング
- ・めちゃくちゃデカイキャンプファイヤー
- ・海が見えるホテル・温泉
- ・宿泊体験
- ・スタバ

第2回イベント

テーマ ⑤-1コンペのテーマである「空き地・駐車場」を活用してどのような事業ができそうか？



目的

- ・定住ではなく、富海をまず知って貰おう！
- ・ビーチスポーツの海「富海を」ブランド化し集客を図ろう！

ターゲット

- ・ビーチバレーをしたい若者
- ・競技者
- ・キャンパー
- ・大学生

施設

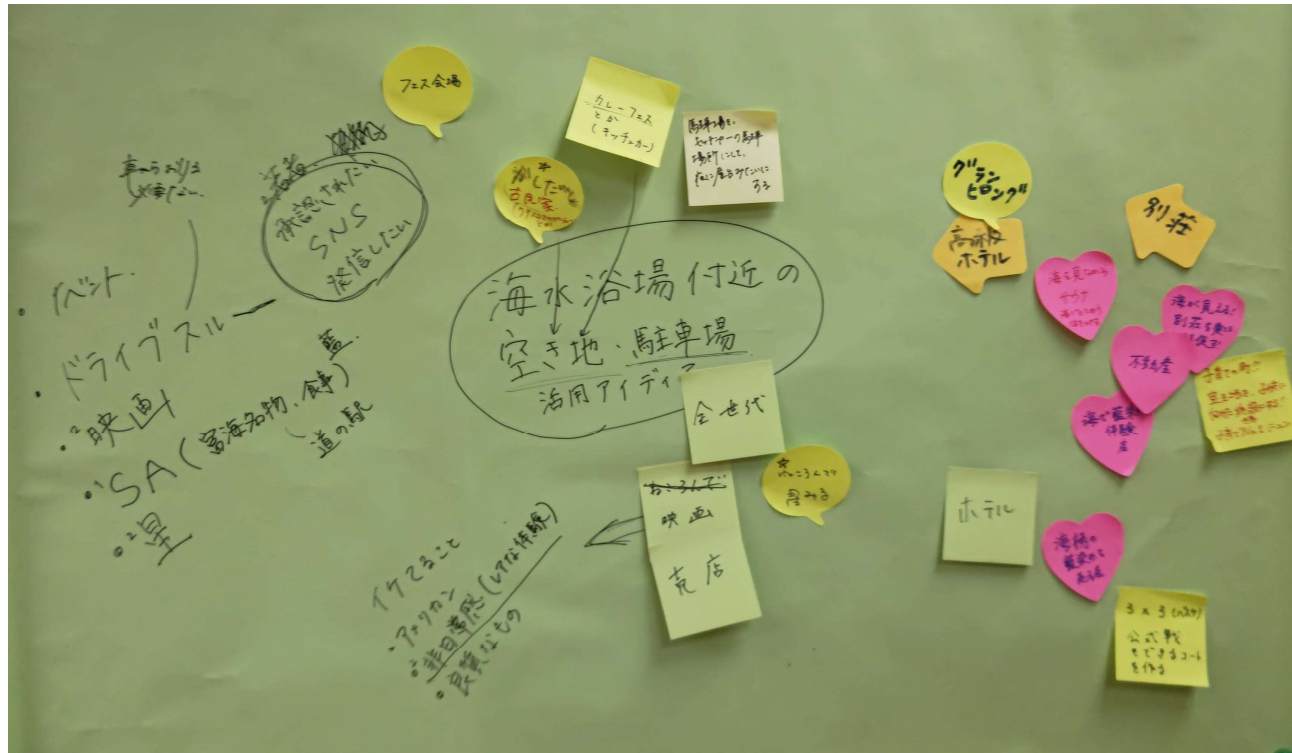
- ・砂浜にビーチサッカー場とビーチバレー場の増設設。
- ・空き家や空き地グランピング、キャンプ場、コテージ

メリット

- ・海ビーチを夏だけでなく年中楽しめる。
- ・ビーチスポーツの大会ができる。
- 雇用機会が生まれる。
- ・若者が集まる。

第2回イベント

テーマ ⑤-2コンペのテーマである「空き地・駐車場」を活用してどのような事業ができそうか？



施設

- ・海が見えるサウナ・別荘
- ・子育ての町
- ・空き地を子供に向けた施設
- ・高級ホテル
- ・グランピング
- ・サービスエリア（富海名物・食事）

駐車場利用

- ・キッチンカーの駐車場にして夜には屋台みたいに
- ・カレーフェス
- ・車で星みる会

第2回イベント

ワークショップ後に全員で記念撮影



8.地域おこしコンペション（12月17日）

<コンペションテーマ>

山口県防府市富海海水浴場（西の浜）に面した空き地の活用や、富海海水浴場の利便性向上、若い世代が集う1年を通して食べて遊べて楽しい富海ビーチにするためのイベントの提案、施設の整備、ビジネス創出などの新規アイデア。

<応募資格>

地方創生（地域の発展や活性化、地域の資源の活用など）に意欲・関心のある方
年齢は問わず、1名でもチームとしての応募も可能とした。（複数提出可）

一次選考（書類選考）



二次選考（プレゼンテーション）

➤ 一次選考（書類選考）

- ① 2023年10月30日にウェブページやチラシ・ポスターの制作を完了し公開・募集を開始
アイデアは文書で記述 ※応募フォームの受付はウェブページに掲載
- ② 11月30日に応募締め切り
- ③ 12月5日に一次選考通過者を発表

➤ 二次選考（プレゼンテーション）

- ② 12月17日(日)富海小中学校体育館にて開催（9：20～12：10）

ポスター掲示箇所

- ・山口大学
- ・山口県立大学
- ・山口短期大学
- ・周南公立大学
- ・徳山工業高等専門学校
- ・防府商工高等学校
- ・山口駅・湯田温泉駅
- ・徳山駅から新山口駅の各駅



誰もいない海と地域の復活プロジェクト

地域おこし アイデア大募集！

山口県防府市富海の綺麗な海をフィールドに、
あなたのアイデアを実現してみませんか？

応募締切
11/30 (木)

○募集テーマ
富海海水浴場に面した空地等を活用した、
イベント・施設・ビジネスなど
富海地域の活性化につながるアイデア

○応募資格
地方創生に意欲・関心のある方、個人・チームでの応募、複数提出可

○応募方法
ウェブサイトの募集要項を確認の上、
電子メールにてご提出ください。

○賞金
1等賞 (1名)：賞金 7万円
2等賞 (1名)：賞金 5万円 3等賞 (1名)：賞金 3万円
審査員特別賞 (2名)：賞金 2万円
佳作 (10名)：防府市特産物 1万円分
一次選考通過者全員：富海地域飲食券など3000円分

1等賞金 7万円
2等賞金 5万円
3等賞金 3万円

webサイト、提出書類は
こちらから！



主催：富海地域活性化協議会・山口大学国際総合科学部
問い合わせ・提出先：tonomi.region.project@gmail.com

地域おこしコンペション

▶ コンペションの選考基準

- ① アイデアの新規性・独自性・創造性
- ② アイデアの実現可能性（実現性・持続性・発展性）
- ③ 地域の資源の活用や、地域の発展・活性化との関係性を基準に評価

▶ 審査員構成

- ① 富海地域活性化協議会
- ② 山口大学地域未来創成センター
- ③ 防府コンベンション協会

▶ コンペ参加条件

コンペション後にアイデアの実現に向けて協力・連携が条件

▶ コンペションの賞金・賞品

1等賞：賞金7万円、2等賞：賞金5万円、3等賞：賞金3万円

審査員特別賞：賞金2万円×2名

佳作（10作品）：防府特産品1万円分

参加賞（15作品）：富海地域飲食券（3千円分/人）

地域おこしコンペション

一次選考

➤ 応募総数 96作品、参加者総人数116名

所属	作品数	参加者
防府商工高校学校	50	62
一般	22	22
山口大学	17	20
山口県立大学	3	4
徳山工業高等専門学校	1	5
周南公立大学	1	1
金沢大学	1	1
九州大学	1	1
計	96	116

➤ 一次審査通過 15作品決定 (12/5)

地域おこしコンペション

コンペションプログラム 12月17日 9:20~12:10

プログラム						
9:20	～	9:24	オリエンテーション		司会 富海小中学校校長 曲浩範	
9:25	～	9:27	開会あいさつ		富海地域活性化協議会会長 森重泰信	
発表 5分 質疑応答2分						
時間			内容		発表者	所属
発表	9:30	～	9:37	1 人を繋ぐ、富海を繋ぐ、未来を繋ぐ「つながり公園」	櫻井 つぐみ	山口大学
	9:38	～	9:45	2 富海を知って味わう広場	林 真斗	徳山工業高等専門学校
	9:46	～	9:53	3 マリンスポーツで誰かがいる海へ	津野 早苗	一般
	9:54	～	10:01	4 みんなで育てる喫茶店～雑貨とともに～	田中 蒼彩	防府商工高等学校
	10:02	～	10:14	5 スポーツウィーク Tonomi	メガ ミラサプトウリチャ ヤンディ	山口大学
	10:15	～	10:22	6 「すこやか」で「はつらつ」な富海	鍋島 紀美代	一般
	10:23	～	10:30	7 誰もが来たくなる海と地域へ～富海をバズらせよう～	神足 玲那	一般
	10:30	～	10:35	休憩 5分		
	10:36	～	10:43	8 富海花火大会	山脇 優里愛	防府商工高等学校
	10:44	～	10:51	9 空き地を利用した持続可能なテントサウナ	伊田 名央人	山口大学
	10:52	～	10:59	10 飛び船レース大会	相本 勲	一般
	11:00	～	11:07	11 富海地域の観光・活性拠点づくり～富海を知ろう。活性化への第1歩目～	池田 琴音	山口大学
	11:08	～	11:15	12 海辺にキッチンカーを呼びたい	田中 加奈枝	一般
	11:16	～	11:23	13 日本一の17才を決める「輝く！17才日本選手権」	野村 真由美	一般
	11:24	～	11:31	14 楽しい！美味しい！富海ビーチ！	清水 満洋	一般
11:32	～	11:39	15 誰もいない海～二人の愛のために～	高橋 虎太郎	山口大学	
11:39	～	11:54	休憩・審査			
11:54	～	12:04	審査結果発表・表彰			
12:04	～	12:09	講評		審査委員長 山口大学地域未来創生センター 特命教授 五島淑子	
12:09	～	12:10	閉式あいさつ		富海地域活性化協議会副会長 出穂稔朗	

コンペティション開始！



会場の様子



一般傍聴者の皆様

当日はKRY記者さんが取材
に来られ、
12/19(火)放送のニュースラ
イブ(18:15~7:00)で当
日の模様が**特集**で放送されま
した！





1位 日本一の17才を決める「輝く！17才
日本選手権」：野村さん（富海）



2位 花火大会：山脇さん（防府商工）



3位 誰もが来たくなる海と地域へ
～富海をバズらせよう～：神足さん（富海育ち）

地域おこしコンペティション 発表者の様子



特別賞 日本みんなで育てる喫茶店～雑貨とともに～
：田中さん（防府商工）



特別賞 富海地域の観光・活性化拠点づくり
～富海を知ろう。活性化への第1歩目。～
：池田さん（山口大学）



飛び船レース大会：相本さん（富海）

地域おこしコンペティション

コンペティション参加者15名の皆様



コンペティション 1位作品

『日本一の17才を決める「輝く！17才日本選手権」』

砂浜に仮設ステージを設け、県内の「我こそは日本一輝く17才」と称する高校2年生を募集し輝きを放つ芸を披露してもらおう。

例としてはジャグリング、ダンス、ボイスパーカッション、漫才、落語、スーパー暗算、小楽器超絶技巧、モノマネなど。

「日本一輝く17才」としてグランプリとし、毎年輩出することで、富海を「17才の聖地」とする。

地域おこしコンペティション

コンペティション（二次選考）結果

審査結果			
順位	企画名	発表者	所属
1位	日本一の17才を決める「輝く！17才日本選手権」	野村 真由美	一般
2位	富海花火大会	山脇 優里愛	防府商工高等学校
3位	誰もが来たくなる海と地域へ～富海をバズらせよう～	神足 玲那	一般
審査員特別賞	みんなで育てる喫茶店～雑貨とともに～	田中 蒼彩	防府商工高等学校
審査員特別賞	富海地域の観光・活性拠点づくり～富海を知ろう。活性化への第1歩目。～	池田 琴音	山口大学
佳作1	人を繋ぐ、富海を繋ぐ、未来を繋ぐ「つながり公園」	櫻井 つぐみ	山口大学
佳作2	「すこやか」で「はつらつ」な富海	鍋島 紀美代	一般
佳作3	富海を知って味わう広場	林 真斗	徳山工業高等専門学校
佳作4	誰もいない海～二人の愛のために～	高橋 虎太郎	山口大学
佳作5	スポーツウィーク Tonomi	メガ ミラサプトゥリチャヤンディ	山口大学
佳作6	マリンスポーツで誰かがいる海へ	津野 早苗	一般
佳作7	飛び船レース大会	相本 勲	一般
佳作8	海辺にキッチンカーを呼びたい	田中 加奈枝	一般
佳作9	楽しい！美味しい！富海ビーチ！	清水 満洋	一般
佳作10	空き地を利用した持続可能なテントサウナ	伊田 名央人	山口大学

※佳作は順不同

地域おこしコンペティション

コンペティション後のバーベキュー



小雪舞い散る中、お肉と海産物をいただきました

9.まとめ

今回の事業での反省点（その1）

学生スタッフの夏休み、留学、試験期間などが重なり、応募フォームの作成などの準備が遅れコンペ開催が遅れた。

当初10月中旬→実施12月17日

※この遅れにより応募期間が1か月となり応募者の準備期間が少なくなってしまった。また、応募数が伸び悩んだ。



そもそも単年度でのイベント開催は非常にタイトなスケジュールであったが、イベントとコンペ開催について並行して準備を開始し、2回目のイベントをコンペ準備に変更するなど柔軟に対応しても良かった。

今回の事業での反省点（その2）

Webページの応募フォームに応募者が直接入力できる状態に変更してしまい、他の応募者が閲覧できる状態になってしまった。

※応募者の方にはお詫びメール送信。

→誤って応募者とドキュメントを共有してしまった。



対策. Googleドライブ取り扱い方法をスタッフ間で共有する

今回の事業での反省点（その3）

コンペ前日のリモート通信状態、マイクテストは良好であったが、留学
者・発表者及び質問者の音声は双方聞こえにくかった。

- 前日機材テストしたPCではなく違うPCを使用した
- マイクスタッフを専属に配置させていなかった
- 質問者用の収音マイクを準備していなかった
- スタッフ決定がギリギリだったので打合せが出来なかった



対策. スタッフ募集を早めに行い、機材テストを含めた事前
打ち合わせを実施する。

今回の事業成果

富海にお住まいの方から14作品、富海生まれの方から1作品、富海育ちの方1作品の応募があり、想定より多くの方からの応募があった。また、家族で応募された方もいらっしゃった。



富海に関係する方がアクションを起こされたことは、日頃から「富海を愛し、富海に賑わいを復活させたい」と思っているからこそだと思う。

富海ならではのイベントの開催、海岸道路整備、貝堀の復活などの、住みやすさと昔の賑わいを取り戻したいとの思いが詰まった作品であり、活性化事業のヒントとなる作品であった。

今回の事業から見た今後の課題

コンペティションを傍聴された富海にお住まいの方は20数名であり、あまりにも少ないのではないかと？



今回のコンペティションでの優秀作品の実現、及び今後の活性化事業は、地域住民の方を巻き込みながら地域と一緒に取り組んで行くことが課題である。

私たち富海地域活性化協議会は、「やってる感」に満足することなく、事業内容をこまめに発信しながら実行し、地域の皆様から信頼されるようにならないといけない。

2023年度事業の成果

今回の事業により、富海地域活性化協議会が取り組むべき地域おこし事業のアイデアを得たことが一番大きい成果であったが、山口大学だけでなく、徳山工業高等専門学校、防府商工との新たなパイプができたことと富海地域住民の活性化への関心が高まったことも成果のひとつである。

また、今回のコンペティションでの準備段階で、応募者が事前に富海を訪れたことにより、富海の自然や歴史、人々の温かさに触れたことにより、この事業の準備・運営に積極的に携わって頂いたことがコンペの成功に繋がった。大学・高校だけでなく人の繋がりを大切に今後も活動続けて行きたいと考えている。

10. 今後の活動展望

▶ 今後の展望

「輝く17才日本選手権」の開催・定着及びコンペでの面白い斬新なアイデアを実行することにより、富海のことを多くの人々に広く知ってもらおうと共に、富海地域全体の活性化に繋げる。また、今回のコンペで山口大学だけでなく、防府商工高等学校、徳山工業高等専門学校との新たなパイプを作ることができたので、若い力と建築・土木専門知識を活かした大きな町づくりに繋がりたいと考えている。

▶ 2025以降の取り組み

2025年度は具体化した事業提案書の作成・協議を行う計画であり、2026年度以降は事業化の実現に向けて、地域住民・企業・官公庁との協議を継続する。

今後の活動展望 『誰もいない海と地域の復活プロジェクト』

2024年度(令和6年度)・年間予定表

実施項目	令和6年度												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
大学生による 富海地域の現地調査・現状分析	→												
大学生による調査まとめ、 新たな地域おこし事業提案書の作成・協議				→									
地域おこしアイデアコンペティションの 優勝作品・優秀アイデアの実現に向けた プロジェクトチームの立ち上げ、 2025年度の開催に向けた協議	参加者応募		チーム発足		→								
富海駅を拠点とした観光ツアープラン作成、 観光案内板・ビュースポット看板の設置	→						制作	看板設置					

今後の活動展望

富海駅 観光案内板設置 (案)

観光看板設置箇所



看板イメージ



・富海の観光モデルコースの案内板製作設置・ビューポイントからの景色を写真を掲示し、その場所の二次元コードを読み込めばその景色がスマホで見られるようする。また、ガイドブックも読み込めるようにする。

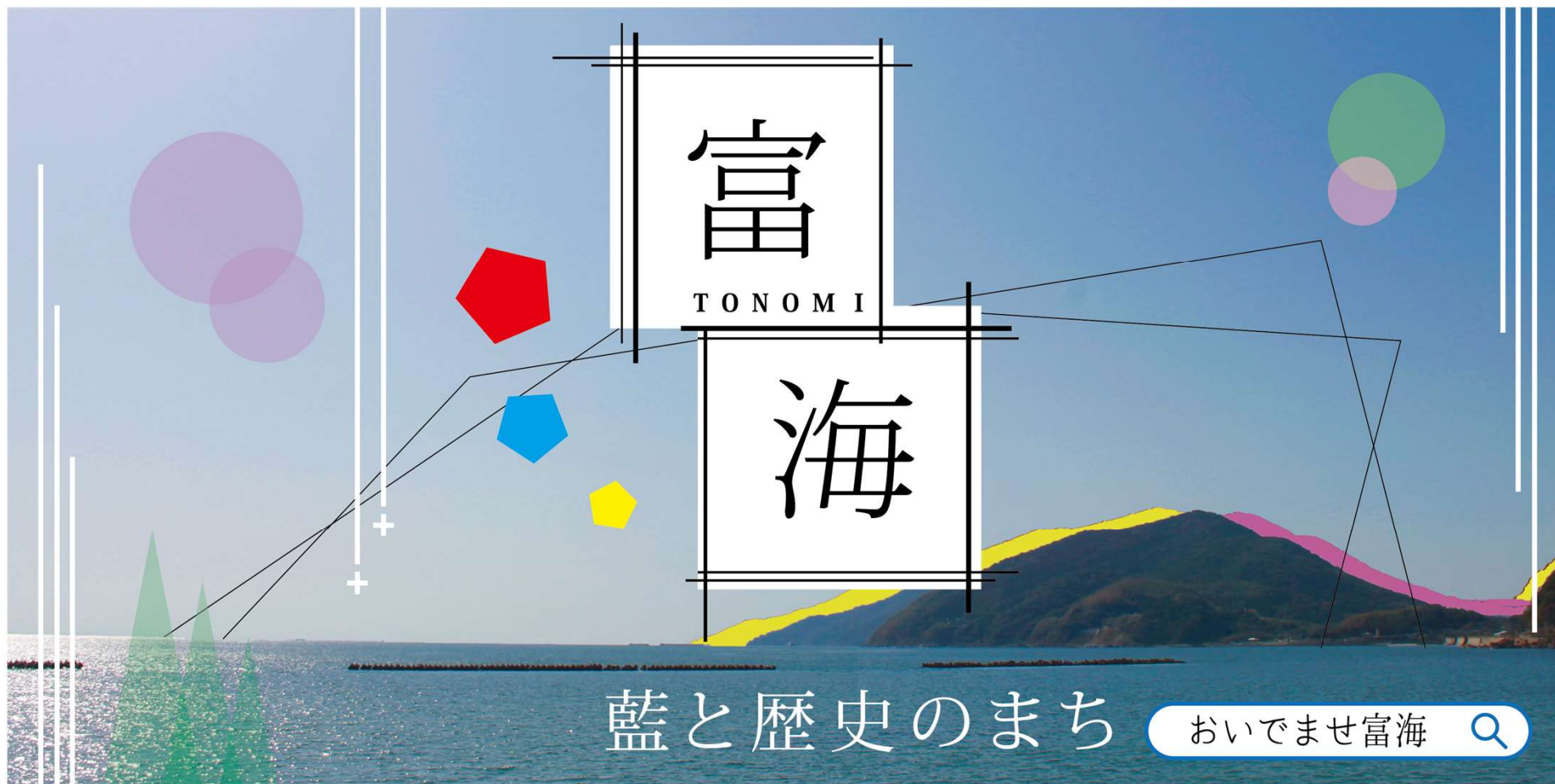
・二次元コードで富海イベント、取り組みも紹介する
看板大きさ目安 幅2.1m×高さ1.2m程度

※設置位置、大きさは防府市と打合せを行い決定する。



霧島の例

誰もいない海と地域の復活プロジェクト 完



ご清聴ありがとうございました